

# 老健あかね 介護予防短期入所利用料のご案内（1割負担の場合）

2022年11月1日現在

## 【施設利用料】

個室

	日額（円）
要支援1	619
要支援2	762

多床室

	日額（円）
要支援1	658
要支援2	817

## 【食費】

利用者負担段階	日額（円）		
第1段階	300円		
第2段階	上限 600円	朝 395円 昼 525円 夕 525円	+
第3段階	① 上限 1,000円	朝 395円 昼 525円 夕 525円	+
	② 上限 1,300円		
第4段階	上限 1,445円	朝 395円 昼 525円 夕 525円	

## 【居住費】

利用者負担段階		日額（円）
第1段階	多床室	0
	個室（要支援1）	416
	個室（要支援2）	432
第2段階	多床室	377
	個室（要支援1）	416
	個室（要支援2）	432
第3段階	多床室	377
	個室（要支援1）	416
	個室（要支援2）	432
第4段階	多床室	377
	個室（要支援1）	416
	個室（要支援2）	432

## 各種加算

常に算定 するもの	夜勤職員配置加算 24円/日
	サービス提供体制強化加算 22円/日
	在宅復帰・在宅療養支援機能加算（Ⅱ）46円/日
	介護職員処遇改善加算（Ⅰ）/介護報酬総単位数に3.9%を乗じた金額
	介護職員等ベースアップ等支援加算/介護報酬総単位数に0.8%を乗じた金額
該当の場 合のみ算 定するも の	療養食加算 8円/円
	認知症専門ケア加算（Ⅰ） 3円/日
	若年性認知症入所者受入加算 120円/日
希望に応 じて算定 するもの	個別リハビリテーション実施加算 240円/日
	送迎加算 184円/片道

## 【日常生活品費（個別契約）】

日用品費	
紙おしぼり	13円/日
ケアマイルアンダーワイフ <sup>®</sup> UW	16円/日
合計	29円/日

## 【業者と契約いただくもの】

電気代	
冷蔵庫・テレビレンタル	110円/日

セットレンタル	
患者衣・タオル等	別紙参照

※施設利用料と、各種加算については高額介護サービス費の対象になります。

※食費・居住費の減額には「負担限度額認定証」の提示が必要です。

-----  
 <施設利用料>      <食費>      <居住費>      <日常生活品費等>      <合計>

\_\_\_\_\_ 円 + \_\_\_\_\_ 円 + \_\_\_\_\_ 円 + \_\_\_\_\_ 円 = \_\_\_\_\_ 円

## 【高額介護サービス費制度】

世帯の所得によって、1か月の利用料のうち施設利用料と各種加算の合計が上限を超えた場合、払い戻しが受けられる制度です。

	区分	負担の上限（月額）
第4段階	課税所得690万円（年収約1,160万円）以上	140,100円（世帯）
	課税所得380万円（年収約770万円）～ 課税所得690万円（年収約1,160万円）未満	93,000円（世帯）
	市町村民税課税～課税所得380万円（年収約770万円）未満	44,400円（世帯）
第2・3段階	世帯の全員が市町村民税非課税	24,600円（世帯）
	前年の公的年金等収入金額＋その他の 合計所得金額の合計が80万円以下の方等	24,600円（世帯） 15,000円（個人）
第1段階	生活保護を受給している方等	15,000円（世帯）

※「世帯」とは、住民票上の世帯員で、介護サービスを利用した方全員の負担の合計の上限額を指し、「個人」とは介護サービスを利用したご本人の負担の上限額を指します。

### ○申請方法

「高額介護サービス費支給申請書」をお住まいの市町村介護保険課へ提出ください。  
該当する場合は、申請してから2, 3か月後に払い戻されます。  
倉敷市の申請用紙は相談室にもあります。

## 【特定入所者介護サービス費（居住費・食費の減額）制度】

世帯の所得や資産によって、食費・居住費が減額されます。

	対象	単身	夫婦
第3段階②	年金収入等120万円超	500万円	1,500万円
第3段階①	年金収入等80万円超120万円以下	550万円	1,550万円
第2段階	年金収入等80万円以下	650万円	1,650万円

※公的年金等収入金額（非課税年金を含みます。）＋その他の合計所得金額

### ○申請方法

「介護保険負担限度額認定申請書」と添付書類を、お住まいの市町村介護保険課へ提出ください。  
倉敷市の申請用紙は相談室にもあります。  
申請後「負担限度額認定証」が届きましたら、受付へご提示ください。